

オーバーラップ送信を行う際の IP Phone における外部 CFA 内線の設定

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[IP フォンにおける外部 CFA 内線の設定](#)

[設定の確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、オーバーラップ送信を行う際に、IP フォンで外部 (PSTN/PBX) 全コール転送 (CFA) 内線を設定する方法を示します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager バージョン 3.1、3.2、および 3.3

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

IP フォンにおける外部 CFA 内線の設定

システムにオーバーラップ送信が設定されている場合、ルート パターンは、通常、「9.」などのように数字にピリオドが続く形式で設定されます。このルートパターンを使用して IP Phone に外部 CFA 内線を設定しようとすると、Cisco CallManager はこの 9 だけを受け入れ、その他の数

字は受け入れません。これを回避するには、たとえば「9.！」などのようにワイルドカード文字が付いた追加のルートパターンを設定し、これを別の区画に配置する必要があります。コーリングサーチスペース (CSS) を作成します。この区画に作成した CSS の中で最高の優先順位を与えます。IP Phone の電話番号設定では、この CSS を Forward All フィールドに配置します。

CFA 内線を設定するには、次の手順を実行します。

1. Cisco CallManager の [Administration] ウィンドウを開きます。
2. 区画を作成します。メニューバーから [Route Plan] > [Partition] を選択します。[Add a New Partition] をクリックします。Partition Name フィールドに名前を入力します。この例では、*overlap* が使用されます。Description フィールドに説明を入力します。Insert をクリックして、新しい区画を追加します。
3. CSS を作成します。作成した区画を最高の優先順位に選択します。この例では、*overlap-css* が使用されます。メニューバーから、[Route Plan] > [Calling Search Space] を選択します。Calling Search Space Configuration ウィンドウが表示されます。

Calling Search Space Configuration

[Add a New Calling Search Space](#)
[Back to Find/List Calling Search Spaces](#)

Calling Search Space: overlap-css
Status: Ready

Copy Update Delete Restart Devices Cancel Changes

Calling Search Space Name* overlap-css

Description

Available Partitions

Selected Partitions (ordered by highest priority) overlap

[Add a New Calling Search Space] リンクをクリックします。Description フィールドと Available Partitions フィールドに適切な情報を入力します。Selected Partitions フィールドで、新しく作成した区画 (この場合は *overlap*) を選択します。フィールドの右側にある上向きまたは下向きの矢印を使用して、新しく作成した区画を選択してください。[Insert] をクリックします。

4. 新しいルートパターンを作成します。これは、既存のルートパターンおにワイルドカード文字 (!) が付いたパターンに類似します。たとえば、既存のルートパターンが「9.」である場合、新しいルートパターンは「9.！」です。メニューバーから [Route Plan] > [Route Pattern] を選択します。Route Pattern Configuration ウィンドウが表示されます

Route Pattern Configuration

[Add a New Route Pattern](#)
[Back to Find/List Route Patterns](#)

Route Pattern: 9.!

Status: Update completed

Note: Any update to this route pattern automatically resets the associated gateway/routes list

Pattern Definition

Route Pattern*
Partition
Numbering Plan*
Route Filter
Gateway/Route List* (Edit)
Route Option Route this pattern Block this pattern
 Provide Outside Dial Tone Urgent Priority

Add a New Route Pattern をクリックします。Route Pattern フィールドに、ルート パターンの数字とワイルドカード文字を入力します。Partition フィールドで、作成した区画 (この例では、overlap) をこのルート パターンに割り当てます。残りを適切に設定します。
[Insert] をクリックします。

5. IP フォンの電話番号設定にアクセスします。作成した CSS を Forward All に割り当てます。

Call Forward and Pickup Settings

	Destination	Calling Search Space
Forward All	<input type="text"/>	<input type="text" value="overlap-css"/>
Forward Busy	<input type="text"/>	<input type="text" value="< None >"/>
Forward No Answer	<input type="text"/>	<input type="text" value="< None >"/>

設定の確認

このセクションでは、設定が正常に動作しているかどうかを確認するための情報について説明しています。

IP フォンで、CFWdAll をクリックします。外部 CFA 内線を入力します。

注: 「9.!» のようなルート パターンを使用しているため、Cisco CallManager が CFA 内線を受け入れるまで、T302 タイマーが切れるのを待つ必要があります。デフォルトでは、このタイマーは 10 秒に設定されています。この時間が長すぎる場合は、T302 のサービス パラメータを変更し、たとえば 5 秒などの短い時間にできます。

サービス パラメータの変更に関する詳細は、「[サービス パラメータの設定](#)」を参照してください。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [Cisco CallManager でのオーバーラップ送受信設定ページ](#)
- [Cisco CallManager 3.0 による区画とコール検索スペースの説明と使用法ページ](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)